

記入例(裏面)

<u>。、明天日か同</u>人である場合は氏名を、法人である場合は法人名及び代表者氏名を記入してく 2 ⑥の欄に たる事務所の所在地を記 また、計 をいいます。) 1 月 1 | 所を右欄に 9. 請求者様の本人確認書類の写しを 3 ⑦の欄に 認定請求書裏面に貼りつけてください。 4 ⑧の欄に ア 加入 イ 「ア」 ける公的年金制度の加入 当するものを○で囲んで イ これらの者が保険料を自 「高任」 ※請求者様本人のものをご提出ください。 5 2, 3, (お子さまの本人確認書類ではありません。) 6 (II), (II), 同じくするか又は生計な 「配偶者等 お、配偶者には、児童を (窓口で提出の場合は不要) た者を含み ①の欄(**してください。また、** 日に⑪の構 **、てください。** 7 ⑤の欄に 刃の3月31日を経過した さい。 11. 請求者様の口座情報(金融機関、店番、口座番号、名義人力ナ氏名)が 8 ⑤の「監護相当の有無」の欄は、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をしている場合に 9 ⑤の「生<u>計費の負担の有無」の欄は、⑥の欄に記載した子が受給者の収入により</u>子の日常生活の全音 分かるものの写しを認定請求書裏面に貼り付けてください。 合には、 (例:通帳の見開きページ) ます。 10 18歳6 D3月31日までの間に いつかり 10. 請求者様の保険証または資格確認書等の ※請求者様本人のものをご提出ください。 11 ①の# こある全ての子につい 写しを認定請求書裏面に貼りつけてください。 12 児童/ の欄に、いつから留 (お子さま名義の口座情報のわかるものではありません。) 13 16の ア [[(窓口で提出の場合は不要) と母指定者である場合 並持しているときに ※請求者様本人のものをご提出ください。 14 この語 正明すべき事実を公領 (お子さまの本人確認書類ではありません。) 含みまで 。 章の兄姉等の住民票の 所が記載されたもの った日の前日まで引き (窓口で提出の場合は不要) には・ 1 いる。 ゥ 請。 請求者が父母指定者である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類 <u>児童が詰ま者自身の子でかい場合は、</u>父母とその児童との養育関係及び請求者とその児童との養育 8. 請求者と配偶者の氏名を記入 居し、児童と同居している場合は、当該事実を明らかにすること 本年(1月から5月までの月分については、前年をいいます。) いいます。)の所得の額についての市町村長の証明書 る請求者が被用者であるときは、当該事実を明らかにすることが 「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、⑤の欄に記載 「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、⑥の欄に記載 に住所を有し、教育を受けることを目的として外国に居住してい

必ず記入してください。 記入されていない場合、 返却する可能性があります。

> **合和** 7年 **7** 月 **1** 日 製定及び支給に関する事務において必要とする場合に限り、個人番号を利用して住民基本台帳・税情報・加入している公的年金の情報・その他審査に必要な情報に係る公簿を閲覧することに関し、 所定の申請権、は、瀬戸市長へ委任します。

(請求者氏名)

(配偶者氏名)

1. ⑦及び④の欄を除き、必要があるときは、所要の変更又は調整を加えることができる。

2. 受給資格者に周知することにより、注意事項を省略することができる。

保育課との連携 □ 無

<不備書類> □厚生年金加入証明、保険証の写し □□座、通帳

7. 記入日